

ハートケア通信

2026年4月号

発行：2026年4月1日 No. 271
ハートケアグループ
〒583-0021 大阪府藤井寺市御舟町1-63
藤井寺オフィスビル
編集：ハートケア通信編集委員
TEL 072-931-2355
FAX 072-931-6620



カフェ ゆに ゆに Café unis unis

2025年12月23日 OPEN!

大阪府大東市にオープンした
Café unis unis の
おすすめメニューをご紹介します!



シロップジュース



週替わりランチ



メープル
ブリュレシフォン



まるやかバターチキンカレー



大人のかためプリン



イングリッシュスコーン

今月の特集 地域と人をつなぐ場所「Café unis unis (カフェ ゆに ゆに)」オープン

ハートケアグループ

快適をご利用者に 安心をご家族に since1988

- (株) ハートケアホールディングス
- (株) 大阪ホームケアサービス
- (株) メディケア・リハビリ
- (株) 青蓮荘
- (株) マイオセラピー研究所
- NPO法人 ケア・ユニゾン



ハートケアグループ
ホームページ

<https://www.medi-care.co.jp>

◆ 介護保険ご利用者総数：5017名 (2026年3月1日現在)
【ケアプラン契約数】778名 【訪問介護事業】466名
【通所介護事業】1460名 【訪問看護事業】1873名
【福祉用具レンタル事業】440名

◆ 介護保険外ご利用者総数：1517名
【訪問看護事業(医療)】1061名
【訪問介護事業(障害者総合支援)】32名
【個人契約ヘルパー】3名 【有料老人ホーム】421名

◆ 住宅改修・福祉用具購入(介護保険内外含む)：7件
◆ 障がい児通所支援事業：540名
※上記の数は複数のサービスを利用される方の重複を含みます

◇ ハートケアグループ 職員数：931名
ご利用者虐待防止相談窓口 TEL：072-931-7735 担当：井口

Rehavel 旅通信⑭

新しい移動のかたち



大阪府大東市で福祉タクシー事業を始めました。その名も「**メディケア・リハビリ福祉タクシー**」です。

はじめに

「安心して移動したい」
「旅行に行きたいけれど、移動が不安」
そんなご相談から、この福祉タクシーは誕生しました。
旅行事業 Rehavel (リハベル) のご利用相談を受ける中で、福祉タクシーの手配に多くの時間と労力がかかっている現状があり、さらに

- ・会社ごとに大きく料金が違う
 - ・適正価格が分かりにくい
 - ・地域で移動に困っている方が多い
- という課題が見えてきました。

そこで私たちは、

- ・安心
- ・適正価格
- ・継続的に利用できる移動手段



として福祉タクシー事業を立ち上げました。

福祉タクシーご利用 対象エリア

大阪発または大阪着の行程であれば対応可能です。

<利用例>

行程	利用可否
藤井寺市 → 神戸市	○
松阪市 → 大阪市	○
京都市 → 神戸市	×

※詳細はお気軽にご相談ください。



旅行事業 Rehavel との連携メリット

Rehavel をきっかけとして福祉タクシーが誕生し、自社で運営することで、5～6名の少人数募集型企画旅行を定額制で実施できるようになりました。

これにより、

- ・料金が明確で安心
- ・少人数でゆったり参加できる
- ・移動も含めた一体的なサポート

が可能になりました。

「行きたい」を諦めない旅行を、より現実的な形で提案できるようになりました。

こんな時にご利用ください!

- ・通院や転院
- ・お買い物や外出
- ・冠婚葬祭
- ・ご家族とのお出かけ
- ・Rehavel の旅行参加時



私たちの想い

移動は、生活の一部であり、人生の楽しみでもあります。
安心して外出できること。安心して旅行に参加できること。その「当たり前」を支えるために、福祉タクシー事業をスタートしました。

ご相談お待ちしております!

お問い合わせ先

メディケア・リハビリ福祉タクシー
〒574-0027
大阪府大東市三住町4-13 3階
TEL: 072-800-5635 担当: 大森・宮川・中川



有料老人ホーム 空室状況

(2026年3月現在)

○…随時入居可 △…若干名 満…待機

青蓮荘	△ ケアホーム藤井寺	△ ケアホーム長吉	△
コンフォート門真	△ ケアホーム寝屋川	満 ケアホーム加美	△
コンフォート大東	△ ケアホーム寝屋川宝町	○ ケアホーム俊徳道	△
ケアホーム伊賀	△ ※空室情報は変動することがあります。		

入居相談 お問い合わせ窓口 ☎ 0120-974-115 (平日9時～18時)

デイサービス 空室状況

(2026年3月現在)

○…空きあり △…空き少し ×…空き無し

リハビリプラザ桜ヶ丘	○	リハビリプラザ小山	○	リハビリプラザ深野	○
リハビリプラザ羽曳野	○	リハビリプラザ守口	○	リハビリプラザ東大阪	○
リハビリプラザ松原	○	リハビリプラザ高槻	○	リハビリプラザなでしこ	○

お問合せ
各デイサービスまでお問合せ下さい。
デイサービスホームページ▶

※曜日によって空室状況は異なります。
空室状況は変動することがありますので、詳しくはお問合せ下さい。

地域と人をつなぐ場所「Café unis unis (カフェ ゆにゆに)」オープン

医療・福祉の拠点から、地域と人をつなぐ新しい交流の場が生まれました。昨年12月23日、大阪府大東市に「Café unis unis (カフェ ゆにゆに)」がオープンしました。

「unis unis (ゆにゆに)」には、「つながる・ひとつになる」という思いが込められています。地域の方、ご利用者、ご家族、学生など、立場や世代をこえて自然につながる場所をつくりたい。そんな願いから、このカフェは生まれました。

建物は3階建てで、3階には訪問看護事業所、2階には障害児通所支援事業所があります。医療や福祉の現場として地域を支えるこの建物の1階に、どなたでも気軽に立ち寄れるカフェが加わりました。



今回のカフェづくりは、メディア・リハビリにとつて新しい挑戦でした。近畿大学建築学科のみなさんとメディア・リハビリの職員が協力し、カフェのコンセプトや内装デザインを考えました。壁の塗装や家具づくりなどにも一緒に取り組み、DIYで内装を制作。木のぬくもりを感じられる、やさしく落ち着いた空間が完成しました。

完成後には関係者を招いた完成パーティーも開催され、制作の裏話やこの場所での実現したいことなどを語り合う、和やかな交流の時間となりました。

学生のみならず「貴重な経験になった」「参加してよかった」という声が聞かれ、この取り組みが学びと実践の場にもなっていることを実感しています。

学生とともに形にした
カフェプロジェクト

オープン後は、交流イベントの開催や地域団体との連携など、さまざまな取り組みも始まっています。店内では「活動センター」っぽい商品の販売など、新しい商品も生まれています。

つながりも生まれています。カフェでは、手づくりでこだわったランチやスイーツなど、やさしい味わいのメニューをご用意しています。

お散歩の途中に、ご家族とのひとときに、少しお話ししたいときに、この場所での時間が、地域のみならず、心と心、ひとときとなり、人と人とのつながりが広がっていく場所になることを願っています。

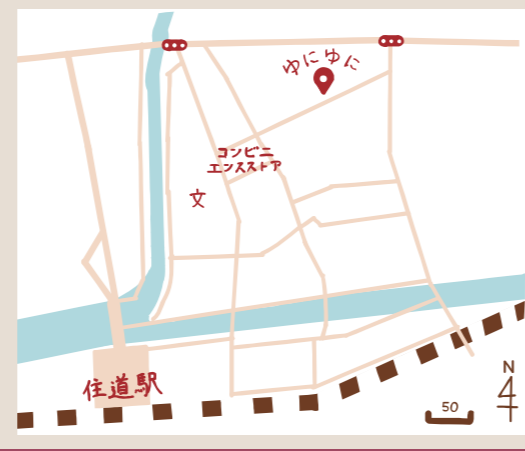
つながりが広がる場所として

カフェ ゆに ゆに café unis unis

〒574-0027
大阪府大東市三住町 4-13 1階
(JR学研都市線住道駅から徒歩約7分)

営業日 火曜日～土曜日
11:30～17:00
定休日 日・月

TEL.070-8847-1796



2026年度 ハートケアグループ 会社方針

平素はハートケアグループおよび各事業所の運営にご協力をいただき、誠にありがとうございます。昨年の首交代後、福祉・医療従事者への処遇改善が発表され、介護保険については異例の期中改定となりました。政府としても福祉・医療従事者の処遇改善を行わないと、福祉・医療の現場が崩壊の危機にさらされると判断したのでは、ないでしょうか。とはいえ、労働力不足、業種や国境を超えた人材獲得競争は加速しており、弊社といたしましては、今年度の会社方針として以下の施策を掲げ、経営を進めてまいります。

まずは、各事業所の「現場力」の向上を継続して目指してまいります。職員各々が自身の役割と会社の方向性を理解することで、自律的に動くようになり、事業所がチームでご利用者の皆様に満足していただけるようサービスを提供できるようにいたします。

次に、福祉・医療現場の

負担を軽減するためにも、業務の管理、シフトの管理を追求し、労働生産性を高めたいです。そのために、業務の可視化から標準化を進め、さらにそこから効率化を進めてまいります。

働きやすい職場環境、評価システムの整備について、人材の確保・定着・育成のためにも引き続き継続してまいります。

また、同業者間の競争はまだまだ激しく、多くのご利用者を選んでいただける事業所となるべく、事業所の強みや、事業所の取り組み内容やその成果を積極的に発信し、多くの方に当社の良さを知ってもらえるようにしてまいります。

政治・経済の変化も大きく、いつ・どのような変化が起きてもお対応できるように備えを十分しておく必要もあります。柔軟な運営体制の構築・整備、サービスの安定した提供を行うためのリスク管理の強化も引き続き進めてまいります。

昨年から継続したことも多いですが、継続的に取り組むべき事項が多く、長いスパンで取り組み、会社の骨組みを強固にしていきたいと思っております。

ハートケアグループ代表
下田晃司

2026年度代表方針

『改革の実装と現場力の最大化で、選ばれる介護・医療サービス事業者へ』

2025年度に掲げた、「成すべきことを果敢に実行する」という決意のもと、私たちは改革の歩みを着実に進めてきました。2026年度は、その改革を「現場で確実に定着させる年」と位置づけ、利用者、入居者から真に選ばれるサービス事業者としての基盤をさらに強固にしていきます。

【重点方針】

- ① 営業所の現場力(組織力)を最大化する
 - ・ 目標・目的を明確化し、全員が役割を持って動く組織へ
 - ・ 営業所長を中心に、チームとして成果を生み出す体制を確立
 - ・ 現場の判断力・対応力を高め、利用者満足度の向上につなげる
- ② 業務・シフト管理の最適化による生産性向上
 - ・ 業務の標準化と効率化を進め、現場負担を軽減
- ③ 人材の確保・定着・育成を強化する
 - ・ 働きやすい職場環境を「見える化」し、安心して働ける組織へ
 - ・ 貢献に見合った評価体制を整備し、納得感のある人事運用を実現
 - ・ 自ら考え、行動できる人材を育成し、組織の自走力を高める
- ④ 営業力を強化し、利用者・入居者の獲得につなげる
 - ・ サービスの強みと成果を積極的に発言し、地域からの信頼を獲得
- ⑤ 変化に強い組織づくりのための「備え」を徹底する
 - ・ 基本業務の体系化(ルール化・マニュアル化・システム化)を推進
 - ・ 変化に迅速に対応できる柔軟な運営体制を整備
 - ・ リスク管理を強化し、安定したサービス提供を継続